

福岡市

# 埋蔵文化財遺跡地名表

第1集

—福岡市西部地域(早良平野以西)の  
遺跡分布調査の概要—

福岡市教育委員会

1969年

福岡市教育委員会文化課

## 発刊のことば

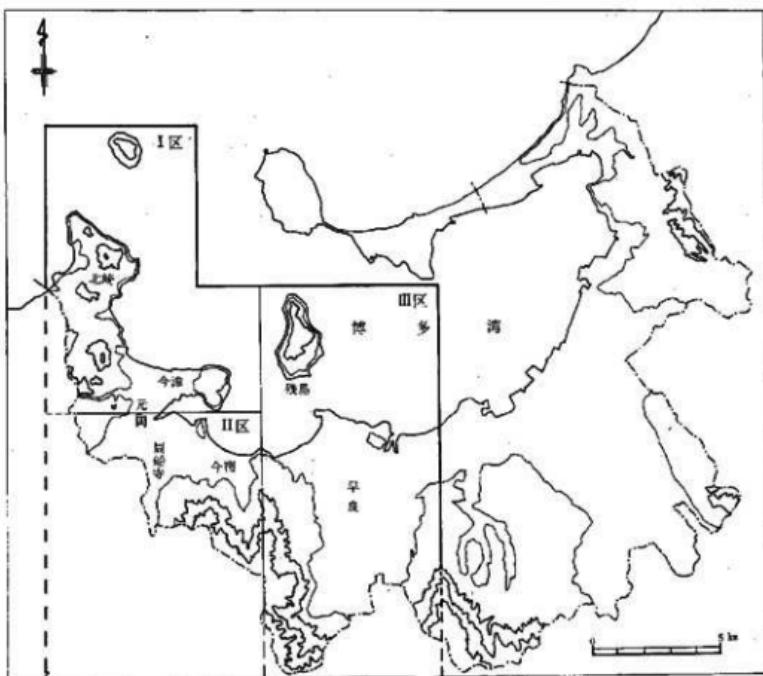
本市の周辺は、古代文化発祥の地として、貴重な埋蔵文化財の無尽蔵な豊庫であります。都市開発の急速な進展にともない、き損のおそれある文化遺産の積極的な保護施設資料を整備するため、埋蔵文化財分布状況調査3カ年計画を策定し、国および県の補助を受け九州大学文学部考古学研究室教官、民間研究者各位の協力により、第1年次の本年度は、西部地域（七隈・金武など早良地区、今宿・周船寺地区、今津・元岡・北崎地区）の緊急調査を実施し、いちおうの成果を収めることができました。

このことは、ひとえに関係各位の文化財に対するご理解とご協力によるものといえましょう。この調査概要を郷土文化史研究の一資料として各分野で活用いただければ幸いです。

なお、本書の発刊にあたって、調査および原稿の執筆を担当された文化財専門員はじめ民間研究者各位、県教育委員会のご協力に対し深く謝意を表します。

昭和44年3月25日

福岡市教育委員会教育長 長 東 正 之



第1図 本年度の調査地域と遺跡一覧表分類位置図

(I区は今津・元岡・北崎 II区は今宿・周船寺 III区は早良・能古島を示す)

## 例　　言

1. 本報告は福岡市周辺地域の地域開発に伴なう埋蔵文化財の破壊防止のために行なわれた分布調査の成果であり、調査は昭和43年度の事業として国および県の援助を受け、福岡市が実施したものである。
2. 本年度はとりあえず、福岡市の西部地域の埋蔵文化財の実態調査を行なったが、調査は単に遺跡の分布状況の把握にとどまらず遺跡・遺物の測量、写真撮影等の基礎資料の収集を含めて行なわれたが、本報告書では、種々の条件によって、遺跡一覧表および遺跡地図と若干の写真の提示にとどめた。収集資料の公刊は追って別途の方法を考え明らかにして行くつもりである。
3. 遺跡一覧表は自然的、地理的条件に従って、I区今津・元岡・北崎地区、II区今宿・周船寺地区、III区早良地区的三地区に分類し、各地域ごとに時代順にまとめた。
4. 一覧表中、遺跡名称は必ずしも定式化されたものばかりではないが、今後のことも考慮して便宜上、地名などをとって命名しておいた。また、摘要欄中の数字は巻末の関係文献目録の数字と一致し、参考文献をあらわすものである。
5. 遺跡は一覧表として表化したので、詳細な点においては意を伝えかねたところもあると思うが、詳しくは福岡市教育委員会所蔵の遺跡台帳に記されている。
6. 巷末の遺跡地図は、五万分の一の地図を使用し、遺跡は赤色であらわした。なお遺跡記号は

縄文時代	△
弥生時代	●
古墳時代(円墳・群集墳)	○ ○
前方後円墳	□
歴史時代	×

- であらわし、群集墳は一個、一個の記載是不可能なため、古墳群として一括赤線で囲んだ。
7. 福岡市西部地域の隣接地域である、糸島郡前原町、早良郡早良町の遺跡の重要なものは、本遺跡地図の中に可能な限り掲載した。なお、一覧表中には省略した。
  8. 福岡市の埋蔵文化財の分布調査は今年度が最初であり、しかも西部地域に絞ったので、この西部地域を福岡市埋蔵文化財遺跡地名表の第1集とし、今後も第2、3集として発刊していく予定である。
  9. 本調査は九州大学の鏡山猛、岡崎敬、森貞次郎、小田富士雄の諸氏および同考古学研究室の援助のもとに、福岡市教育委員会社会教育課文化財専門員の下条信行、柳田純孝、橋口達也が調査し、下条が最終的にまとめたものであるが、特に大神邦博、糸島高校郷土部員、中原志外穂、大場憲郎、深江嘉和の諸氏には各地域の分布調査にあたってひとかたならぬ御援助を受けた。記して謝意を表したい。また調査に便宜を与えられた地元各位にも同様の謝意を禁じえない。なお、本報告書中の写真は、中原、下条が撮影したものである。
  10. 図版説明文の終りの数字は遺跡番号をあらわす。

## 目 次

発刊のことば	1
例 言	2
遺跡一覧表	4-16
I. 今津・元岡・北崎地区	4
縄文時代	4
弥生時代	4
古墳時代	4
歴史時代	4
II. 今宿・周船寺地区	6-10
弥生時代	6
古墳時代	6
歴史時代	10
III. 早良地区	13-16
縄文時代	13
弥生時代	13
古墳時代	14
歴史時代	16
福岡市西部地区考古学関係文献目録	20-21

## 図 版

第1図 本年度の調査地域と遺跡一覧表分類位置図	1
第2図 長浜貝塚出土石器	5
第3図 イヤゾノ古墳群出土須恵器	11
第4図 今山第2遺跡、新発見の玄武岩露頭	11
第5図 今宿大塚前方後円墳	12
第6図 今山第4遺跡、玄武岩未製石斧と板付II式土器の共伴出土状態	12
第7図 五ヶ村池C、D地点出土・曾畠系土器及び石鏃	17
第8図 五ヶ村池B地点出土石鏃	17
第9図 五ヶ村池B地点遺構	17
第10図 五ヶ村池C、D地点遺量	17
第11図 駄ノ原古墳群 14号墳	18
第12図 駄ノ原古墳群 3号墳	18
第13図 金武・萩原古墳群出土遺物	19



# I. 今津・元岡・北崎地区

## 縄文時代

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	遺跡の性質	出土遺物	時期	摘要
1	瓜生貝塚	元岡瓜生	山麓	貝塚	土器、石器(黒羅石)人骨、歌合	後・晚期	福岡県指定文化財 福岡市教委、九大、糸島高蔵

## 弥生時代

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	遺跡の性質	出土遺物	時期	摘要
2	野々花学園内遺跡	今津緑町	丘陵最先端	包含層	黑色研磨浅鉢、空形土器	夜凹、板付II	1968年採集、福岡市教委 ②
3	今津貝塚	今津岡	丘陵先端、水田	貝塚	土器、石錐、太形始刀不鏽石斧	前期末	福岡市教委、糸島高蔵 ④
4	長浜貝塚	今津長浜	砂丘	貝塚	土器(縦、横、鉢)太形始刀石斧、石磨工	夜凹、板付I	福岡市教委、糸島高蔵 ⑤
5	桑原遺跡	元岡、桑原	沖積地	散布地	空形土器	中期前	①
6	ロキド一遺跡	桑原ロキド一	山腹	散布地	土器	中期	
7	小篠遺跡	今津 大原 小	山麓	散布地	土器	中期	
8	ヤナギノ浦遺跡	今津 大原 ヤ	山麓	散布地	土器	中期	
9	小田遺跡	北崎 小田	砂丘	支石墓	甕棺	前中期	③ ④
10	唐治遺跡	北崎 唐治	海浜中		空形銅矛	後期	⑤
							九大蔵

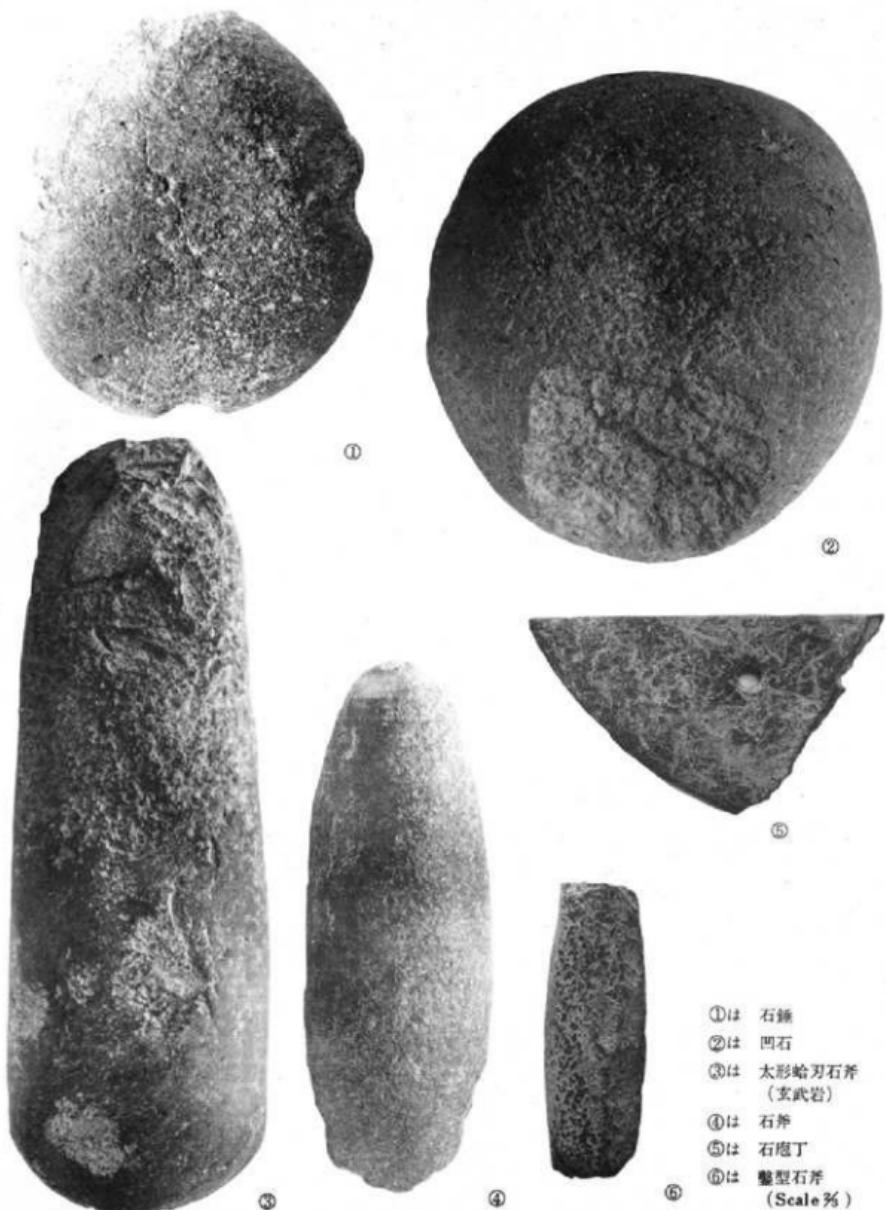
## 古墳時代

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	墳形及性質	内部主体	出土遺物	摘要
11	昆沙門山1号墳	今津中山	山腹	円墳	横穴式石室(单室)		
12	昆沙門山2号墳	今津尾ノ上	山腹	円墳			
13	昆沙門山3号墳	今津庄野	山腹	円墳			
14	ヘツノ塚	今津大原	山麓	円墳			
15	松尾1号墳	今津大原	山頂	円墳			
16	松尾2号墳	今津大原	山頂	円墳			
17	ヤナギノ浦古墳	今津大原	丘陵	円墳			
18	畠中古墳	北崎 宮の浦 畠中	山腹	円墳	横穴式石室(单室)		⑥

## 歴史時代

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	遺跡の性質	出土遺物	時期	摘要
19	野の花学園内遺跡	今津緑町	丘陵最先端	包含地	土師器、須恵器	2とほに同地点	
20	野の花学園南方遺跡	今津緑町	砂丘	包含地	土師器、須恵器 瓦器	中世 1965年度元冠防旱 調査機器	福岡市教委 1965年度元冠防旱 調査機器





①は 石錘  
 ②は 凹石  
 ③は 太形蛤刃石斧  
 (玄武岩)  
 ④は 石斧  
 ⑤は 石庖丁  
 ⑥は 鋸型石斧  
 (Scale %)

第2図 長浜貝塚出土石器 (4)

## II 今宿・周船寺地区

### 亦生時代

対照 番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	遺跡の性質	出土遺物	時期	摘要
21	今山 第1遺跡	今宿横浜 今山無野神社裏	山腹	散布地	玄武岩未製太形 輪刀石斧	中期	⑥ ⑨ ⑩ ⑪
22	今山 第2遺跡	今宿横浜 今山山顶	山頂	散布地	玄武岩未製太形 岩石型石斧	中期	1968年調査
23	今山 第3遺跡	今宿横浜 今山山麓東南	山麓	包含地	玄武岩未製石斧 七器	中期	② ③ ④ ⑤ ⑪
24	今山 第4遺跡	今宿横浜 今山南麓	山麓	包含地	玄武岩未製石斧 土器(縫、壺)	前末期	1968年調査
25	横浜(市営住宅)遺跡	今宿横浜 市営住宅地内	砂丘	墳墓	甕棺	前末~中期	九大、三奈木小、 大内氏造、⑪ 市営住宅建設の 際出土
26	横浜 遺跡	今宿横浜	砂丘	墳墓	箱式石棺		
27	横浜 遺跡	今宿横浜	砂丘	甕棺	磨製石劍		三奈木小造
28	西松原 遺跡	今宿西松原	砂丘	包含地	土器、石磨丁	板付I、 土師器	浜地氏造
29	地蔵尊道路	今宿東松原 地蔵尊	砂丘	墳墓	甕棺	前末期	地蔵尊社内蔵
30	鷺崎弥生道跡	今宿青木 鶴崎	山麓	包含地	土器(縫、壺)	板付I.II	
31	三菱電機内道路	今宿三菱電機敷地内	沖積地	包含地	土器	中期	
32	今宿小学校遺跡	今宿今宿小学校々庭	低台地	包含地	土器	中末~後初期	今宿小 糸島高藏 ⑫
33	青木 遺跡	今宿青木・市営住宅地内	低台地	包含地	土器 玄武岩石斧	中期	福岡市教委藏
34	相原 遺跡	今宿相原	難地	散布地	整形石斧		
35	十瀬池 遺跡	今宿相原 十瀬池東	冲積地	散布地	土器(器台)	後期	
36	イヤゾノ 遺跡	今宿相原イヤゾノ	山腹	散布地	玄武岩石斧		
37	上の原 遺跡	今宿上原	丘陵先端	散布地	粘板岩太形輪刀 石斧		
38	飯氏第1号遺跡	飯氏	丘陵先端	包含地	土器(壺、甕)	板付I~ 中期	糸島高藏
39	飯氏第2号遺跡	飯氏	丘陵上	墳墓	甕棺	中期	
40	飯氏第3号遺跡	飯氏	丘陵上	墳墓	甕棺	中期	
41	飯氏第4号遺跡	飯氏	丘陵上	墳墓	箱式石棺		
42	千里川 路	千里	沖積地	散布地	土器(縫、壺、 縫板土器)	中期	糸島高藏 ⑬
43	平田 遺跡	平田	沖積地	散布地	粘板岩石斧		
44	宇田川原 遺跡	宇田川原	沖積地	墳墓	箱式石棺、有柄 式縫板石劍	前期	糸島高藏 ⑭

### 古墳時代

対照 番号	遺跡名稱	遺跡所在地	地形・標高	墳形・性質 ・径	内部主体	出土遺物	摘要
45	今山古墳	今宿横浜 今山	中腹、標高 50m	円墳	横穴式石室 (单室)		
46	長垂山古墳群1号墳	下山門大谷	丘陵麓	円墳	横穴式石室 (单室)		
47	長垂山古墳群2号墳	下山門大谷	丘陵麓				

对照 番号	遺跡名稱	遺跡所在地	地形・標高	墳形・性質 種	内部半体	出土遺物	摘要
48	長垂山古墳群3号墳	下山門大谷	丘陵麓7m	円墳	横穴式石室 (单室)		
49	*	4号墳	下山門大谷	丘陵麓15m	*	*	
50	*	5号墳	青木・長垂山 山頂附近	丘陵頂78m	*	*	
51	*	6号墳	青木	丘陵頂			
52	油板古墳群	1号墳	青木油板	丘陵30m	円墳		
53	*	2号墳	*	*	30m	*	
54	*	3号墳	*	*			
55	*	4号墳	*	*	*		
56	鍋輪古墳群	1号墳	青木鍋輪	丘陵38m	前方後円墳		
57	*	2号墳	*	*	30m	円墳	横穴式石室 (单室)
58	*	3号墳	*	*	28m	*	10m
59	*	4号墳	*	*	18m	*	横穴式石室?
60	*	5号墳	*	*	*	10m	*
61	*	6号墳	*	*	20m	*	5m
62	*	7号墳	*	*			?
63	*	8号墳	*	*	80m	*	
64	*	9号墳	*	*	80m	*	
65	*	10号墳	*	*	80m	*	
66	*	11号墳	*	*	*	5m	横穴式石室?
67	庄石古墳群	1号墳	青木庄石	丘陵100m			
68	*	2号墳	*	*	円墳		
69	*	3号墳	*	*	*		
70	荒山古墳群	1号墳	今福峠ノ内荒山	*	50m	*	12m 横穴式石室 (单室)
71	*	2号墳	*	*	*	*	横穴式石室
72	*	3号墳	*	*	*		横穴式石室
73	今宿大塚古墳	今宿谷	沖積地	前方後円墳		地輪	国指定文化財
74	新聞古墳群	1号墳	今宿谷新聞	丘陵	円墳	横穴式石室 (单室)	
75	*	2号墳	*	*	*	*	
76	*	3号墳	*	*	*	*	
77	*	4号墳	*	*	*		横穴式石室 (单室)
78	*	5号墳	*	*	*	*	
79	*	6号墳	*	*	*	*	
80	*	7号墳	*	*	*	*	
81	*	8号墳	*	*	*	*	
82	*	9号墳	*	*	*	*	
83	*	10号墳	*	*	*		横穴式石室 (单室)
84	*	11号墳	*	*	*	*	須恵器 新聞古墳群 中最大

封照 番号	遺跡名稱	遺跡所在地	地形・標高	地形・性質 ・径	内部主体	出土遺物	摘要
85	新開古墳群 12号墳	今宿谷新開	丘陵 75m	円墳	横穴式石室 (单室)		
86	*	13号墳	*	*	65m	*	10m
87	*	14号墳	*	*	60m	*	10m
88	*	15号墳	*	*	58m	*	8m
89	*	16号墳	*	*	57m	*	
90	*	17号墳	*	*	56m	*	10m
91	新開須恵器址						
92	谷上古墳群 1号墳	今宿谷上 イヤゾノ	丘陵 41m	円墳	30m	横穴式石室 (单室)	須恵器、土器 鉄鏟、铁刀
93	*	2号墳	*	*	53m	*	16m
94	*	3号墳	*	*	51m	*	7m
95	イヤゾノ古墳群 1号墳	今宿相原 イヤゾノ	丘陵 37m			箱式石棺	須恵器
96	*	2号墳	*	*	37m	円墳	5m
97	*	3号墳	*	*	60m	*	
98	*	4号墳	*	*	65m	*	6m
99	*	5号墳	*	*	45m	*	3m
100	*	6号墳	*	*	45m	*	6m
101	*	7号墳	*	*	48m	*	
102	*	8号墳	*	*	50m		
103	*	9号墳	*	*	50m		
104	*	10号墳	*	*	50m		
105	*	11号墳	*	*	62m	円墳	横穴式石室
106	*	12号墳	*	*	62m		
107	*	13号墳	*	*	70m	*	15m (单室)
108	*	14号墳	*	*	70m	*	15m 鉄劍2本 鐵刀1本
109	*	15号墳	*	*	75m		
110	*	16号墳	*	*	75m		
111	相原古墳群 1号墳	今宿相原	丘陵	円墳	8m		
112	*	2号墳	*	*			横穴式石室 (单室)
113	*	3号墳	*	*	7m		
114	*	4号墳	*	*	70m	*	横穴式石室 (单室)
115	*	5号墳	*	*	72m	*	
116	*	6号墳	*	*	73m	*	
117	*	7号墳	*	*	75m	*	
118	*	8号墳	*	*	78m	*	
119	*	9号墳	*	*	80m	*	
120	*	10号墳	*	*	75m	*	横穴式石室 (单室)
121	*	11号墳	*	*	77m	*	須恵器
122	*	12号墳	*	*	68m	*	
123	*	13号墳	*	*	70m	*	横穴式石室 (单室)
							須恵器

対照番号	遺跡名	遺跡所在地	地形・標高	墳形・性質	内部主体	出土遺物	摘要
124	相原古墳群 14号墳	今宿相原	丘陵 71m	円墳	横穴式石室 (单室)		
125	*	15号墳	*	85m	*		
126	*	16号墳	*	86m	*	横穴式石室 (单室)	
127	*	17号墳	*	87m	*		
128	*	18号墳	*	88m			
129	*	19号墳	*	90m	円墳		
130	*	20号墳	*	70m	*	横穴式石室	
131	*	21号墳	*	52m	*	*	
132	*	22号墳	*	35m	*	刀、勾玉	
133	*	23号墳	*	45m	*	横穴式石室 (单室)	
134	*	24号墳	*		16m	*	
135	*	25号墳	今宿相原	55m	*		
136	*	26号墳	*	55m	*		
137	*	27号墳	深谷池北側	*			
138	*	28号墳	今宿相原	*	*		
139	*	29号墳	*	*	*		
140	*	30号墳	*	*	*		
141	*	31~50号墳	*	*	*		
160							この20基は 今日すべて 壊滅してい るが、ほと んどが円墳 で横穴式石 室であった
161	十瀬地古墳群 1号墳	今宿上原~相原 十瀬地西南	丘陵 25m	円墳 8m		須恵器	
162	*	2号墳	*	27m	*	横穴式石室 (单室)	
163	*	3号墳	*	35m	*	*	
164	*	4号墳	*	27m	*	20m	須恵器
165	*	5号墳	*	30m	*	15m	*
166	*	6号墳	*	35m	*		須恵器
167	*	7号墳	*	40m	*	15m	*
168	*	8号墳	*	45m	*		
169	*	9号墳	*	45m	*		鉄刀片 2
170	*	10号墳	*	47m	*		
171	*	11号墳	*				
172	*	12号墳	*		円墳 15m		
173	*	13号墳	*	42m	*	横穴式石室 (单室)	
174	*	14号墳	*	47m	*	*	
175	*	15号墳	*	50m	*	*	
176	*	16号墳	*	52m	*		
177	*	17号墳	*	42m	*		
178	*	18号墳	*	48m	*		
179	*	19号墳	*	23m	*		
180	*	20号墳	*	27m	円墳	須恵器	

対照番号	遺跡名稱	遺跡所在地	地形・標高	墳形・性質・径	内部主体	出土遺物	摘要
181 188	十瀬池古墳群 21~28号墳	今宿上原~相原 十瀬池西面	丘陵				潭底。円墳 横穴式石室 がほとんど であったと のことである
189	木村古墳群 1号墳	今宿上原本村	扇状地30m	円墳	横穴式石室		
190	2号墳	*	*	*		須恵器・土 師器 刀劍	
191	3号墳	*	*	32m			
192	4号墳	*	丘陵	円墳	横穴式石室		
193	5号墳	*	*	55m	前方後円墳 *(单室)		
194	6号墳	*	*	55m	円墳		
195	7号墳	*	*	55m	横穴式石室		
196	8号墳	*	*	55m	*		
197	9号墳	*	*	*	円墳		
198	10号墳	*	*	*	*		
199	奥南坊山頂古墳	女原與南方	山頂	円墳	横穴式石室?		
200	八幡神社古墳	篠永八幡神社	丘陵	前方後円墳			
201	宮崎安貞碑古墳	宮崎安貞碑	*	*			
202	丸隈山古墳	周船寺丸隈山	*	*	横穴式石室 (单室)	作製鍛2、出 型銅鏡、鐵 劍、鐵刀、 銅鏡、勾玉 管等	国指定文化 財、丸隈氏 藏⑩⑪
203	山崎古墳	山崎	丘陵				
204	飯氏第I古墳群1号墳	飯氏	*	前方後円墳			
205	2号墳	*	*	*			
206	3号墳	*	*	円墳	横穴式石室	円筒埴輪	
207	飯氏第II古墳群 1号墳	*	現在水中	*			
208							
211	2~5号墳	*				車輪石	現在遷減 糸島高蔭⑫
212	德永古墳群 1号墳	德永	丘陵				
213	2号墳	*	*				
214	3号墳	*	*				
215	4号墳	*	*				
216	5号墳	*	*				
217	6号墳	*	*				
218	7号墳	*	*				
219	8号墳	*	*				
220	9号墳	*	*				
221	10号墳	*	*				
222	11号墳	*	*				
223	12号墳	*	*				

## 歴史時代

対照番号	遺跡名稱	遺跡所在地	地形・標高	遺跡・性質	出土遺物	時期	摘要
224	飯氏遺跡	飯氏	丘陵	経塚	青銅製錐管		



第3図 イヤゾノ古墳群出土須恵器（95~110）

第4図 今山第2遺跡（22）、新発見の玄武岩露頭





第5図 今宿大塚 前方後円墳 (73) (左後円部、右前方部) 北より



第6図

今山第4道路 (24)

玄武岩製石斧と板付豆式土器の共伴出土状態

### III. 早良地区

#### 縄文時代

対照番号	道路名称	遺跡所在地	地形	遺跡性質	出土遺物	時期摘要
225	羽根戸原遺跡	羽根戸大原	丘陵先端	散布地	土器 石鐵、サヌカイト製 ポイント	押型文
226	熊ノイ池遺跡	千隈熊ノイ池	丘陵上 (池内)	散布地	土器、石鏃	曾細
227	五ヶ村池AB遺跡	七隈五ヶ村池 A、B	*	*	土器、石槍、石匙 石鐵	
228	* CD遺跡	* C、D	*	*	土器、石槍、石匙 石鐵	*
229	* E遺跡	* E	*	*	土器、石器	
230	七夕遺跡	梅林 七夕	丘陵上裾地		石鐵、サヌカイト片 ポイント、サヌカイト石鏃	
231	クエゾノ遺跡	野芥クエゾノ	*			

#### 弥生時代

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	遺跡性質	出土遺物	時期	摘要
232	熊野神社西遺跡	船六町大林	丘陵	散布地	玄武岩石斧	中期	◎
233	熊野神社前遺跡	* 熊野神社前	冲積、水田地	包含地	土器(底、蓋、器台 高环)	中末～後初	◎
234	烟ヶ尾遺跡	* 烟ヶ尾	丘陵突端	墳墓	鐵棺	中～後	
235	羽根戸共生遺跡	羽根戸	扇状地	散布地	器台、甕	後期	
236	飯盛弥生遺跡	飯盛	*	*	玄武岩石斧		
237	本名遺跡	* 本名	*	墳墓	鐵棺	前末～中期	
238	高木裏棺遺跡	金武高木	冲積地	*	*	前期末	
239	高木弥生遺跡	*	*	散石地	壺、大型器台 高环、甕	中期	
240	都地遺跡	金武都地	*	*	高环、甕		
241	*	*	*	住居址	土器	*	
242	*	*	*	墳墓	鐵棺	*	
243	浦江遺跡	金武浦江	*	散布地	土器	中～後	
244	乙石弥生遺跡	金武乙石	扇状地	*	石壺口、石斧頭	前～中	
245	四箇遺跡	四箇	冲積地	墳墓	鐵棺	前末～中期	
246	牛之松原遺跡	下山門牛之松原	砂丘	散布地	土器	中期	
欠番	城ノ原遺跡	城ノ原			壺形土器	中期	重文、浜田氏 蔵 ◎
*	飯倉道跡	飯倉			土器(壺形器台、甕)	中～後	西福岡中学校 横浜小学校蔵 ◎
*	*	*			ショッキ形土器	後期	福岡高校蔵 ◎
247	飯倉原遺跡	飯倉唐木	丘陵上	墳墓	鐵棺、細形鏡劍 銅衡先	前期末	東博藏 ◎
欠番	田隈遺跡	田隈			土器	後期	七郎もある
248	千隈池遺跡	千隈干隈			土器	後期	
249	若宮遺跡	七隈若宮(若宮池)	丘陵	散布地	土器 器台、石壺、石壺口 石鐵	後期	
250	草葉遺跡	梅林草葉	*	生活址 (溝)	土器	後期	
251	草場池遺跡	*	丘陵(池)	散布地	土器	中期	

## 弥生時代

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	遺跡性質	山土遺跡	時期	摘要
252	梅林中学校前	丘陵上	ビット				
253	スミレガ丘遺跡	*	散布地	土器		後期	
254	新上東道路	丘陵先端	*	土器 黒曜石打製石礫			
255	刑務所跡	砂丘	墳墓	甕棺		中期	
257	藤崎遺跡	*	*	*	箱式石棺、湖背小壺	前期	九大廣⑩⑪⑫
258	西新町遺跡	西新修繕倉庫地内	*	*	甕棺	終末期	
欠番	小戸遺跡	姪浜小戸			広形網矛		
259	小田部遺跡	小田部	低丘陵上	墳墓	甕棺	前～中	一部九大廣
260	有田遺跡	有田	*	生活址 V字溝	石斧、石臼、磨製石礫、石棺	夜白、68年 甕付I	1967、68年 九大廣
261	西福岡高校庭内遺跡	有田口西福岡高校内	*	墳墓	甕棺、細形網矛 (2号甕棺)	前末～中期	甕棺は福岡教育大廣 ⑬

## 古墳時代

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	墳形性質	内部主体	出土遺物	摘要
262	小戸山古墳	姪浜小戸	丘陵上	円墳	横穴式石室 (单室)	須恵器	九大廣 ⑩
263	磐雲寺古墳	姪浜磐雲寺	*	*			姪浜小廣 ⑫
264	羽根戸古墳群 1号墳	羽根戸大原	*	*			
265	* 2号墳	*	*	*			
266	* 3号墳	*	*	*			
267	* 4号墳	*	*	*			
268	* 5号墳	*	*	*			
269	* 6号墳	*	*	*			
270	* 7号墳	*	*	*	横穴式石室 (单室)		
271	* 8号墳	*	*	*			
欠番	羽根戸古墳	羽根戸大原				装飾付器台と鍍	伊勢神宮御古館 藏重要文化財 ⑩⑪⑫⑬
272	野方古墳	野方	丘陵麓	円墳	豊多式石室?		
273	島越溜池西方古墳 地古墳群1号墳	金武	台地状丘陵上	*			現在遷滅
274	* 2号墳	*	*	*			
275	* 3号墳	*	*	*			
276	* 4号墳	*	*	*			
277	* 5号墳	*	*	*			
278	萩原古墳群1号墳	金武萩原	丘陵麓	*	横穴式石室 (单室)		
279	* 2号墳	*	*	*	*	どの古墳より出土したかは不明であるが須恵器類がかなり出土している。	須恵器は金武小学校に一部保管されている。
280	* 3号墳	*	*	*	*		
281	* 4号墳	*	*	*			
282	* 5号墳	*	*	*			

封照 番号	遺跡名稱	道路所在地	地形	地形 性質	内部主体	出土遺物	摘要
283	萩原古墳群 6号墳	金武萩原	丘陵地	円墳	横穴式石室 (单室)		
284	* 7号墳	*	*	*	*		
285	* 8号墳	*	*	*	*		
286	乙石部落東古墳	金武乙石	扇状地	*	*		
287	長石古墳群 1号墳	金武長石	山腹	*	横穴式石室		
288	* 2号墳	*	*	*	*	(单室)	
289	* 3号墳	*	*	*	*		
290	* 4号墳	*	*	*	*	(单室)	
291	* 5号墳	*	*	*	*		
292	* 6号墳	*	*	*	*	(单室)	
293	* 7号墳	*	*	*	*		
294	* 8号墳	*	*	*	*	(单室)	
295	* 9号墳	*	*	*	*	*	
296	* 10号墳	*	*	*	*	*	
297	* 11号墳	*	*	*	*	*	
298	* 12号墳	*	*	*	*	*	
299	* 13号墳	*	*	*	*	*	
300	* 14号墳	*	*	*	*	*	
301	* 15号墳	*	*	*	*	*	
302	* 16号墳	*	*	*	*		
303	* 17号墳	*	*	*		(单室)	
304	乙石古墳群 1号墳	金武乙石	丘陵上	*	横穴式石室 (单室)		
305	* 2号墳	*	*	*	*		
306	* 3号墳	*	*	*	*		
307	* 4号墳	*	*	*	*		
308	五島山古墳 1号墳	延浜五島山	*	*	箱式石棺	神獸鏡2、銅鏡 勾云、背丸、小丸	推測 ⑧~⑨
309	* 2号墳	*	*	*	横穴式石室		
310	駄ヶ原古墳群 1号墳	惣林駄ヶ原	*	*			
311	* 2号墳	*	*	*			
312	* 3号墳	*	*	*	横穴式石室 (单室)		
313	* 4号墳	*	*	*			
314	* 5号墳	*	*	*			
315	* 6号墳	*	*	*	横穴式石室 (单室)		
316	* 7号墳	*	*	*			
317	* 8号墳	*	*	*			
318	* 9号墳	*	*	*	円墳	横穴式石室 (单室)	
319	* 10号墳	*	*	*	*		
320	* 11号墳	*	*	*	*		
321	* 12号墳	*	*	*	*	横穴式石室 (单室)	

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	墳形・性質	内部主体	出土遺物	摘要
322	駿ヶ原古墳群 13号墳	梅林駿ヶ原	丘陵上	円墳	横穴式石室 (单室)		
323	14号墳	"	"	"	"		
324	15号墳	"	"	"			
325	16号墳	"	"	"	横穴式石室 (单室)		
326	17号墳	"	"	"	"		
327	18号墳	"	"	"	"		
328	十一池 遺跡	七隈十一池	(池墨)	包含層			
329	東大谷 遺跡	野芥東大谷	丘陵上	円墳	横穴式石室 (複室)	須恵器散布	
330	松浦 標	小出部	台地上	"			
331	有 田	有田	"	堅大住居址		須恵器、土師器	◎ ◎ ◎

## 歴史時代

対照番号	遺跡名称	遺跡所在地	地形	遺跡・性質	出土遺物	時期	摘要
332	城ノ原 庭寺	下山門城ノ原	丘陵地	庭寺址	塔心礎、軒丸、軒平瓦	奈良	海津氏城 ◎ 九人玉泉領城
333	斜ヶ油瓦窯址	" 斜ヶ浦	"	瓦窯址	軒丸、軒平瓦	奈良	高井源麻氏城
334	姫盛山	姫盛飯盛山頂	山頂	経塚	軒丸	平安	糸島高麗 ◎
335	愛宕山	姫浜愛宕山	丘陵	"	"	"	
336	有田 遺跡	有田	低台地	堅大工房址	鐵鋤、土器	奈良	九大墓 ◎
337	能古島弥生遺跡	能古島	砂丘	散在地	土器	弥生中期	◎

## 追記

対照番号	遺跡所在地	地形	遺跡・性質	出土遺物	時期	摘要
	今津 大原			土器・石鏃	縄文、後	
	北崎宮の浦			片刃石斧	弥生	
	元岡桑原			磨製石斧	"	
	元岡 1533			須恵、土師器	古墳	
	今宿 横浜			管玉2	弥生	糸島高麗



第7図 五ヶ村池C, D地点出土曾畠系土器及び石鏃 (228)

第8図 同B地点出土石鏃 (227)



第9図 五ヶ村池B地点遠景 (227)



第10図 五ヶ村池C, D地点遠景 (228)



第12図(右) 駄ノ原古墳群 3号墳(32)  
第11図(上) 駄ノ原古墳群 14号墳(33)



1

須恵器高环（I式）



2 須恵器高环（III式）



3 須恵器子持ち台付き壺（II式）

第13図 金武、萩原古墳群出土遺物（278～285）

## 福岡市西部地区考古学関係文献目録

- ① 酒 話 伸 男 「日本貝塚地名表」日本科学社 1959年
- ② 中 山 平次郎 「筑前国糸島郡今津の貝塚」考古学雑誌 6-6 大正5年
- ③ 松 尾 植 作 「北九州支石墓の研究」松尾植作先生還暦記念事業会  
昭和32年
- ④ 鏡 山 猛 「高塚古墳の源流—櫛棺の行方—」史淵 58輯 昭和28年
- ⑤ 渡 辺 正 気 「福岡市唐泊海底新発見の銅矛」九州考古学17 1963年
- ⑥ 「北崎村誌」 北崎村々誌編纂委員会 昭和36年
- ⑦ 「元岡村誌」 元岡村誌編集委員会 昭和36年
- ⑧ 中 山 平次郎 「今山の石斧製造所址」福岡県史跡名勝天然記念物調査報告書第6輯 昭和6年
- ⑨ 中 山 平次郎 「糸島郡今山に於ける石斧製造所址(上)」考古学雑誌  
14-14 大正13年
- ⑩ 中 山 平次郎 「糸島郡今山に於ける石斧製造所址(下)」考古学雑誌  
15-6 大正14年
- ⑪ 中 山 平次郎 「両系統弥生式民族の石斧製作法にあらわれたる民族性の  
相違」考古学雑誌 22-4
- ⑫ 貝 原 益 軒 「筑前統風土記」福岡県史資料統四輯 昭和18年
- ⑬ 島 田 實次郎 「九隈山古墳」福岡県史跡名勝天然記念物調査報告書第一  
輯 大正14年
- ⑭ 「周船寺村誌」 周船寺村誌編纂委員会 昭和36年
- ⑮ 宮小路 賀 宏 「今宿古墳群—福岡市大字今宿字谷上、イヤソノ所在古墳  
群の調査—」福岡県文化財調査報告書第38集 1968年
- ⑯ 鏡山猛、永倉松男 「筑前藤崎に於ける弥生式遺跡」考古学二卷 昭和6年
- ⑰ 森 本 六 爾 「筑前藤崎の弥生式土器」考古学五卷 1号 昭和9年
- ⑱ 小 田 富士雄 「長門下関周辺の弥生式土器」下関市教育委員会 昭和32年
- ⑲ 「細形銅劍の副葬されていた福岡市飯倉の櫛棺」  
福高考古学部報 1965年
- ⑳ 「弥生式土器」 日本原始美術 3 1964年
- ㉑ 「青銅器」 日本原始美術 4 1964年
- ㉒ 島 田 實次郎 「藤崎の石棺」福岡県史跡名勝天然記念物調査報告書  
第一輯 大正14年

- ㉙ 島田寅次郎 「五島山の石棺」福岡県史跡名勝天然記念物調査報告書  
第一輯 大正14年
- ㉚ 中山平次郎 「九州北部に於ける先史原史而時代中間期間の遺物に就て」  
考古学雑誌8-3
- ㉛ 中山平次郎 「銅鏡に就て」考古学雑誌19-5 昭和4年
- ㉜ 後藤守一 「漢式鏡」日本考古学大系 第一巻 大正15年
- ㉝ 高川幻六 「五島山の石棺」筑紫史談4 大正5年
- ㉞ 亀井明徳 「福岡市(筑前)五島山古墳遺物の調査」考古学雑誌54
- ㉟ 小田富士雄 「九州の古式須恵器集成(八)福岡県羽根戸の装飾付器台  
と壇」九州考古学22 1964年
- ㉙ 「埴輪・鏡・玉・劍」日本原始美術6 1966年
- ㉛ 玉泉大業 「壹岐村城ノ原廃寺址」福岡県史跡名勝天然記念物調査報  
告書第6輯 昭和6年
- ㉝ 小田富士雄 「九州地方古代窯址(須恵器、瓦)地名表(第一稿)」  
九州考古学29、30 1966年
- ㉙ 日野尚志 「筑前国早良郡の条里」史学研究99号
- ㉛ 「有田古代遺跡発掘調査概報」福岡市教育委員会 1967年
- ㉝ 「有田遺跡・福岡市有田古代集落遺跡第二次調査報告」  
福岡市教育委員会 1968年
- ㉙ 「金武村誌」 金武村々誌編纂委員会 昭和35年
- ㉛ 「郷土の歴史-資料編-」姪浜郷土史研究会 昭和42年
- ㉙ 森貞次郎 「九州」日本の考古学III 弥生時代 昭和41年
- ㉛ 「日本原始美術展図録」福岡県文化会館 昭和41年
- ㉙ 「福岡市の文化財」福岡市教育委員会 昭和42年
- ㉛ 小林行雄・杉原莊介「弥生式土器集成」本編I 昭和39年
- ㉙ 島田寅次郎 「福岡県に於ける中世の遺物」福岡県史跡名勝天然記念物  
調査報告書第12輯 昭和12年
- ㉛ 「北九州古文化図鑑」第一輯、第二輯、福岡県高等学校教職員組合 昭和25年
- ㉛ 三野章 「福岡市能古島の須玖式土器」九州考古学1 1957年
- ㉛ 「糸島高等学校郷土博物館案内」福岡県立糸島高等学校
- ㉛ 原田大六 「日本古墳文化-奴国王の環境-」 1954年

教育委員会文化課

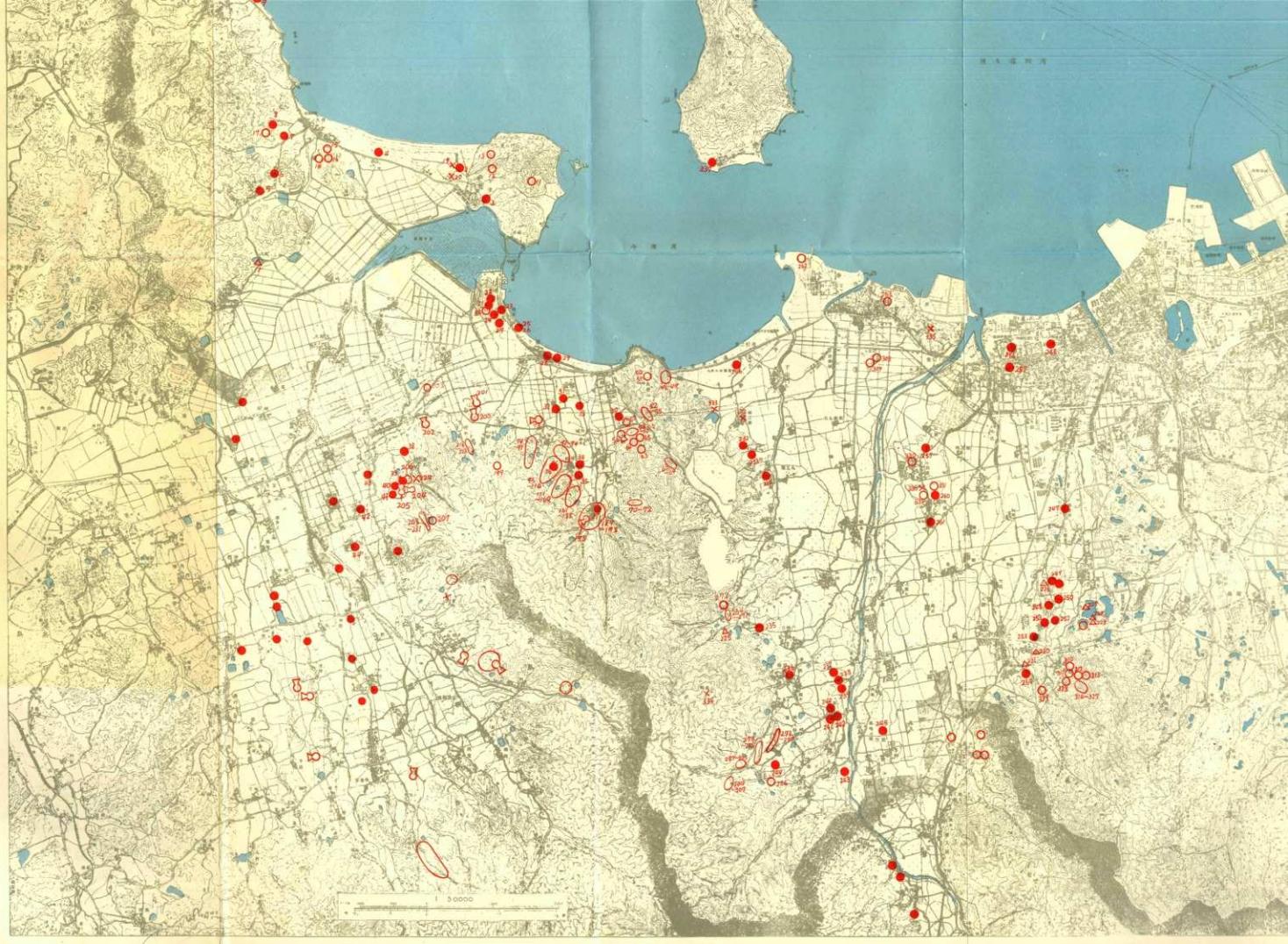
昭和44年3月31日  
発行 福岡市教育委員会  
編集 福岡市埋蔵文化財  
調査委員会  
印刷 株式会社川島弘文社

# 福岡市（西部地区）埋蔵文化財分布地図



部地区) 埋蔵文化財分布地図







福岡市総合計画用